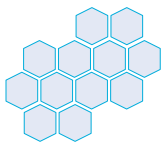


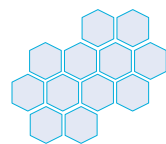
2023年2月期 決算説明会

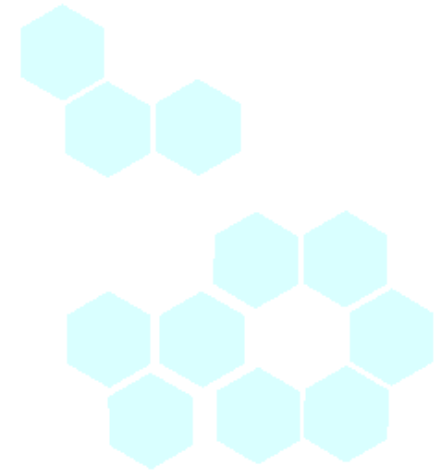
2023年4月18日

代表取締役社長 河田 淳



| | | | | |
|----|----------|--------|-----|------|
| 1. | 2023年2月期 | 決算概要 | ・・・ | P.3 |
| 2. | 2024年2月期 | 業績見通し | ・・・ | P.20 |
| 3. | 2024年2月期 | 重点取り組み | ・・・ | P.24 |
| 4. | 参考資料 | | ・・・ | P.41 |





2023年2月期 決算概要

2023.2期 連結業績

2023.2期の連結売上高は増収となるも、連結営業利益は減益。

連結売上高：43,128百万円（前期比+6.5%）

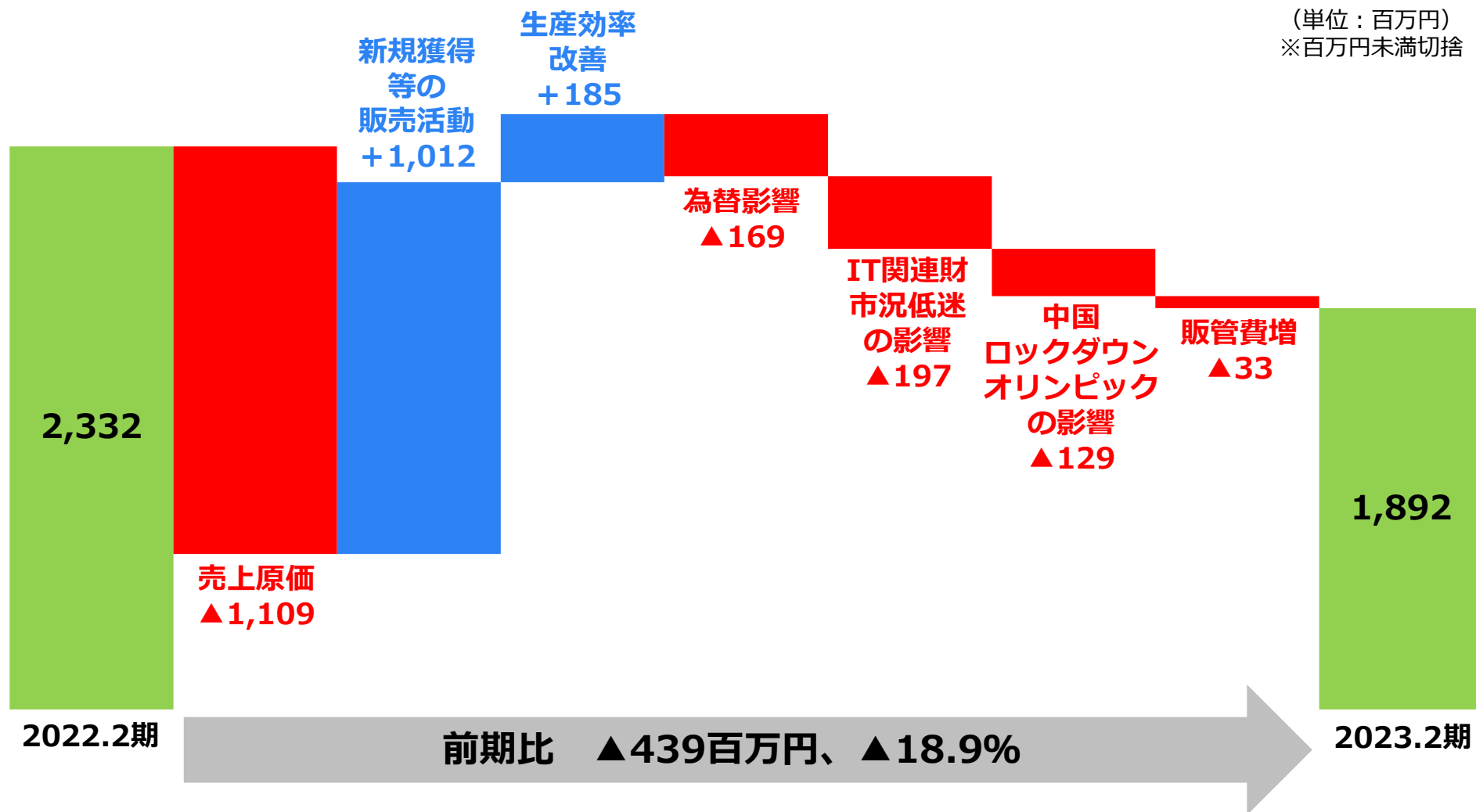
連結営業利益：1,892百万円（前期比▲18.9%）

- 乳製品・総菜・豆腐用包材が好調に推移し食品関連は増収。
- IT・工業材関連では各種加工フィルムが電子部品パッケージ材料や一部のスマートフォン端末向けで新規受注などにより増収。
- インキ代や電力費、燃料費などの製造コスト上昇により減益。

営業利益増減要因（前期比）

【連結営業利益】

(単位：百万円)
※百万円未満切捨



決算ハイライト

(連結)

(単位：百万円、下段は構成比)

| | 2022.2期 実績 | 2023.2期 | | | | | |
|---------------------|------------------|------------------|--------|--------|------------------|------|-------|
| | | 実績 | 前期比 | | 計画 | 計画比 | |
| | | | 差額 | 比率 | | 差額 | 比率 |
| 売上高 | 40,485 | 43,128 | +2,643 | +6.5% | 43,000 | +128 | +0.3% |
| 売上総利益 | 6,889 (17.0%) | 6,482 (15.0%) | ▲407 | ▲5.9% | 6,500 (15.1%) | ▲17 | ▲0.3% |
| 販管費 | 4,557 (11.3%) | 4,590 (10.6%) | +32 | +0.7% | 4,700 (10.9%) | ▲109 | ▲2.3% |
| 営業利益 | 2,332 (5.8%) | 1,892 (4.4%) | ▲439 | ▲18.9% | 1,800 (4.2%) | +92 | +5.1% |
| 経常利益 | 2,585 (6.4%) | 2,206 (5.1%) | ▲379 | ▲14.7% | 2,150 (5.0%) | +56 | +2.6% |
| 親会社株主に帰属 する当期純利益 | 1,470 (3.6%) | 1,285 (3.0%) | ▲185 | ▲12.6% | 1,220 (2.8%) | +65 | +5.3% |

| | | | | | | | |
|---------|-----------------|-----------------|------|--------|-----------------|------|--------|
| 設備投資額*1 | 1,336 | 1,067 | ▲269 | ▲20.1% | 1,806 | ▲739 | ▲40.9% |
| 減価償却費*2 | 1,312 (3.2%) | 1,306 (3.0%) | ▲5 | ▲0.4% | 1,422 (3.3%) | ▲115 | ▲8.1% |

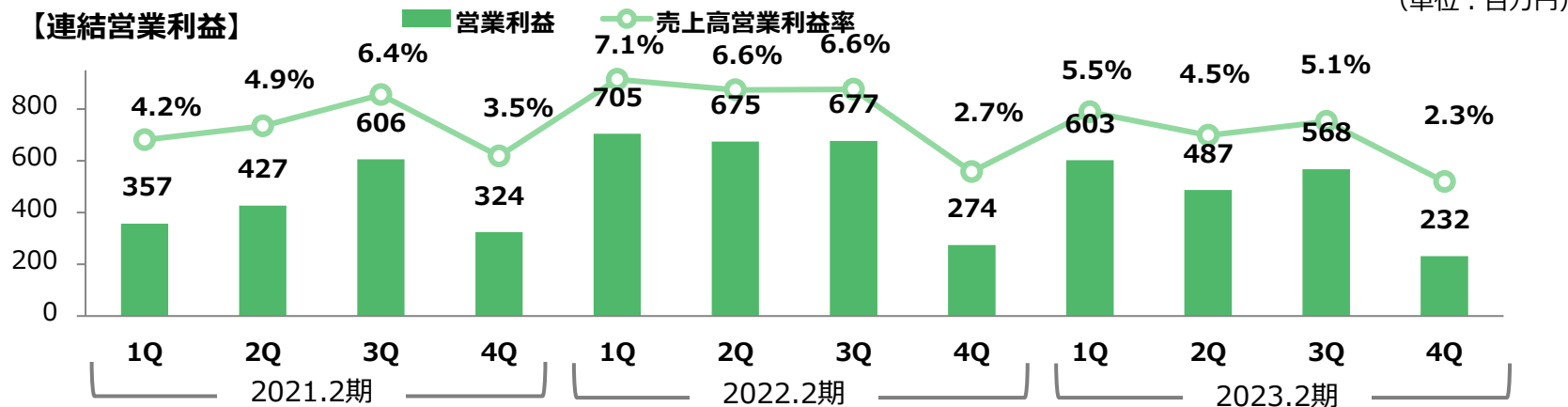
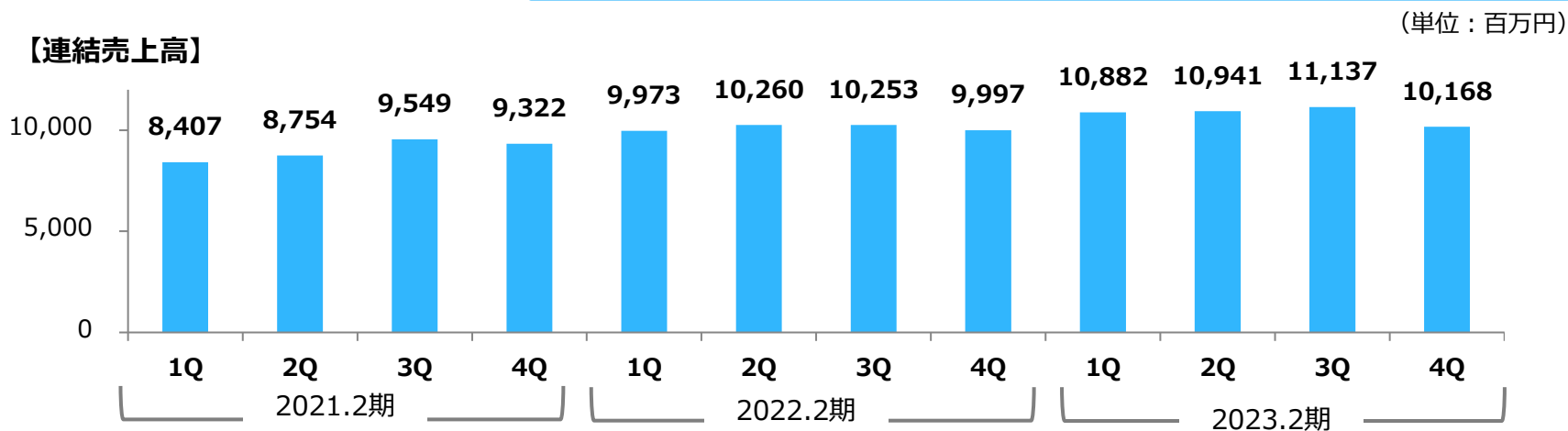
*1：設備投資額には建設仮勘定は含まない *2：のれん償却額は含まない

(注)換算レート 2023.2期 19.1円/元 132.7円/ドル

※2023年2月期以降の各目標数値については、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)適用後の値です

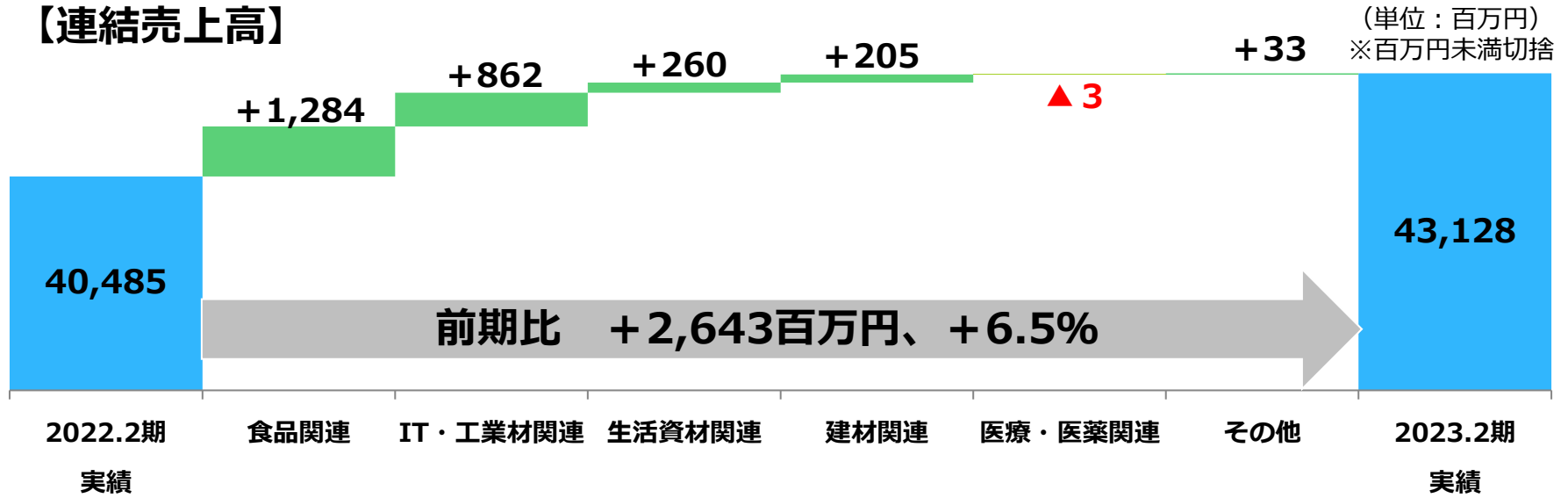
四半期毎 売上・営業利益推移

・売上は増収も、利益はインキ・溶剤・電力・副資材・運送費の高騰など製造にかかわるほぼすべてのコストの上昇などにより減益となった。

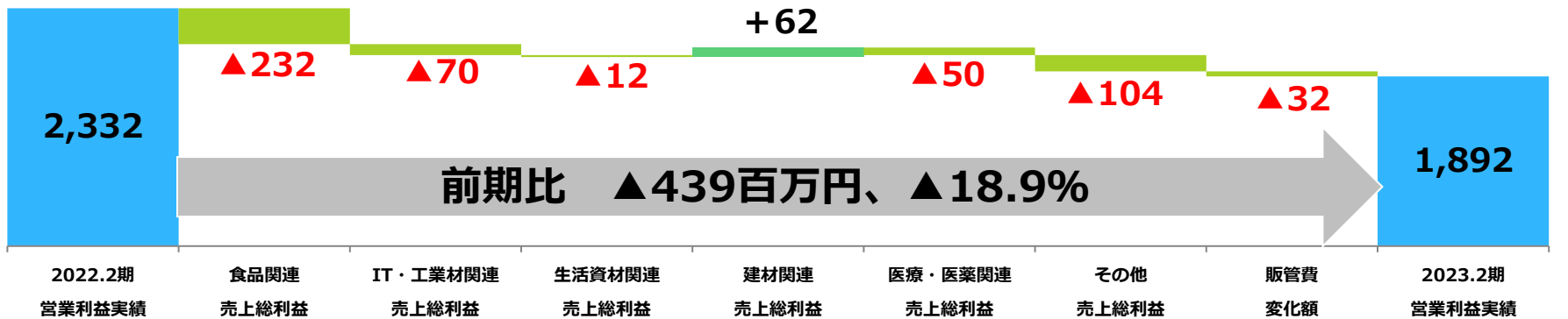


売上高・営業利益増減要因（前期比） 中本パックス株式会社

【連結売上高】



【連結営業利益】



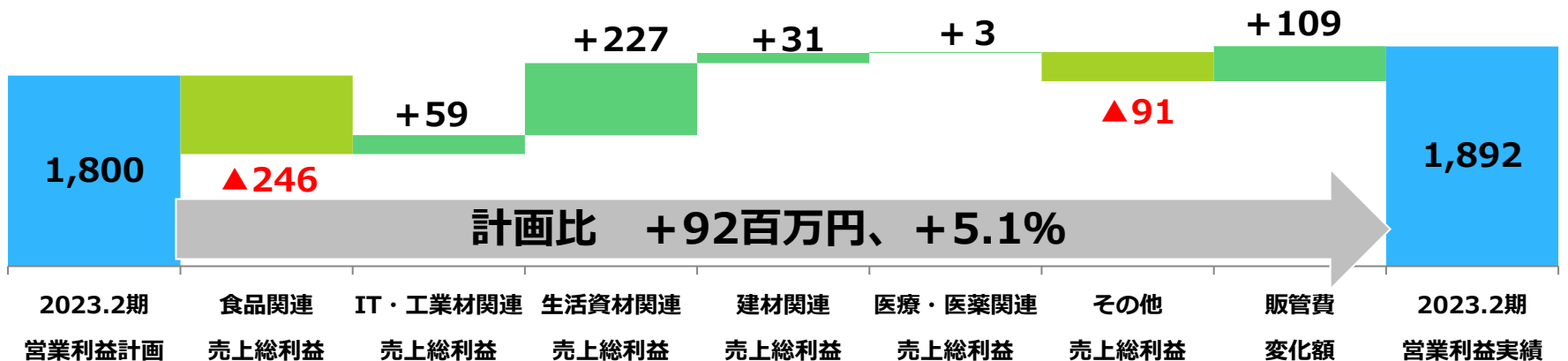
売上高・営業利益増減要因（計画比） 中本パックス株式会社

【連結売上高】

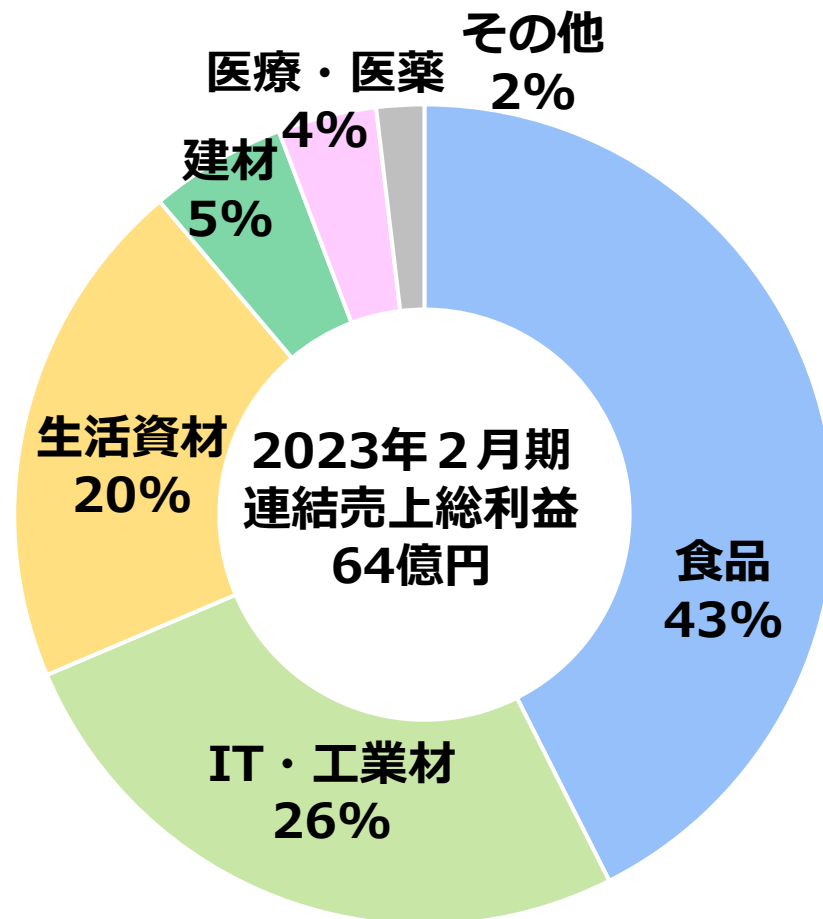
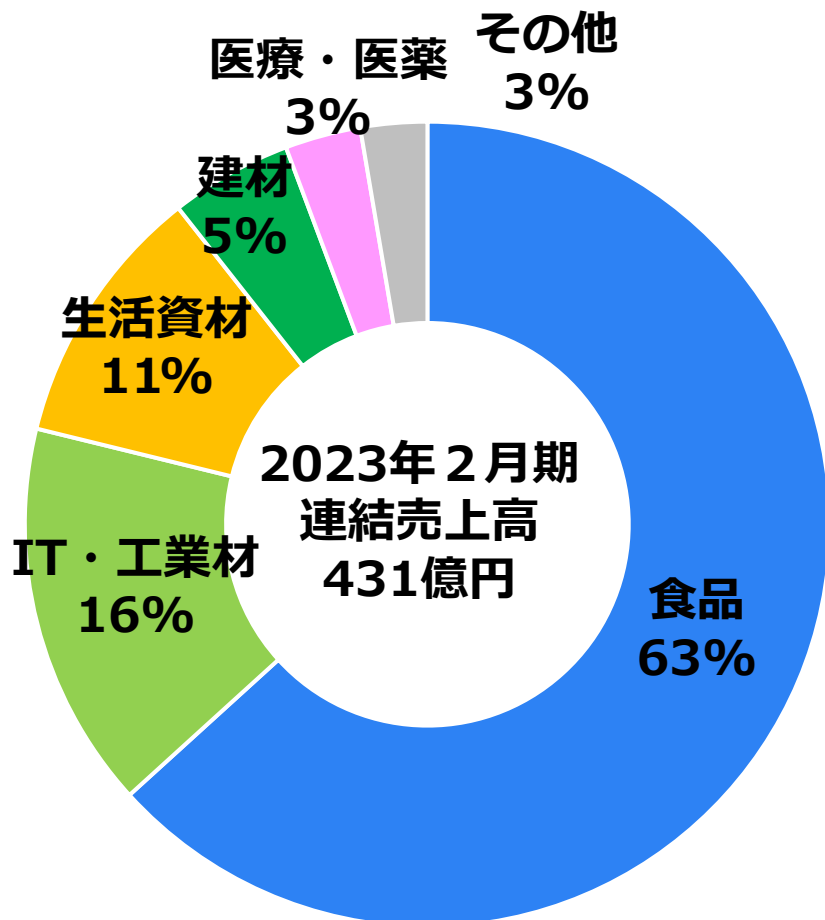
(単位：百万円)
※百万円未満切捨



【連結営業利益】

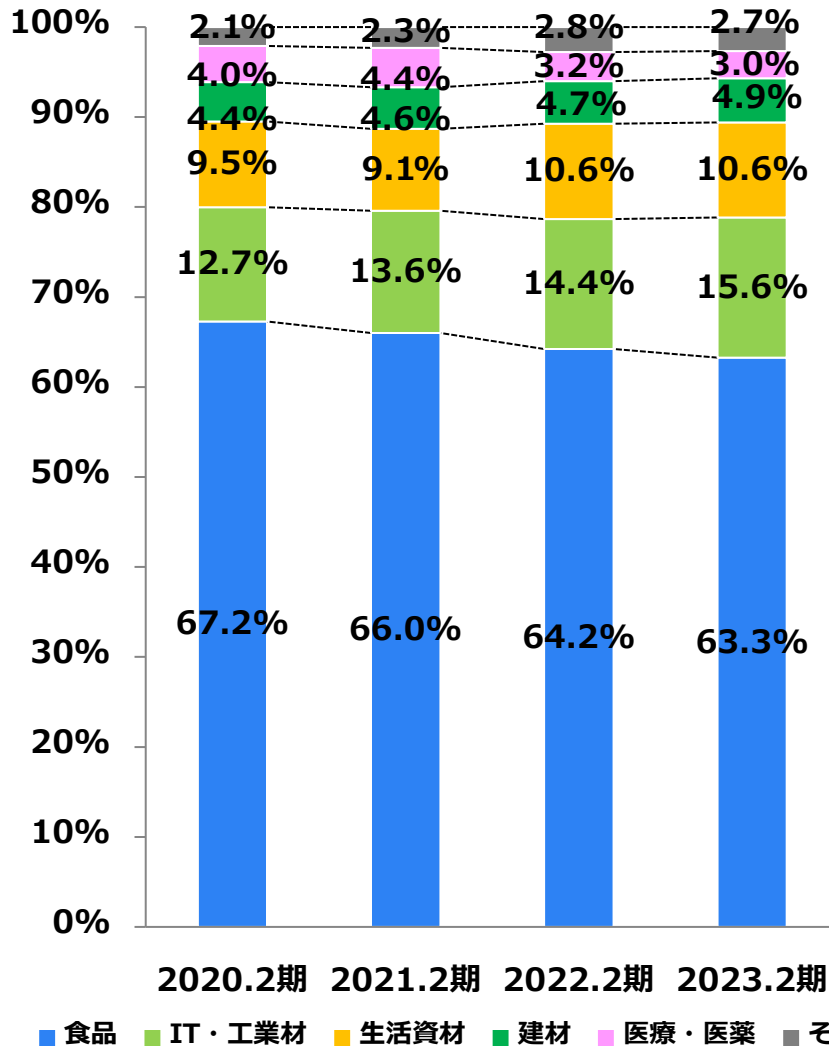


用途分類別売上高と売上総利益比率

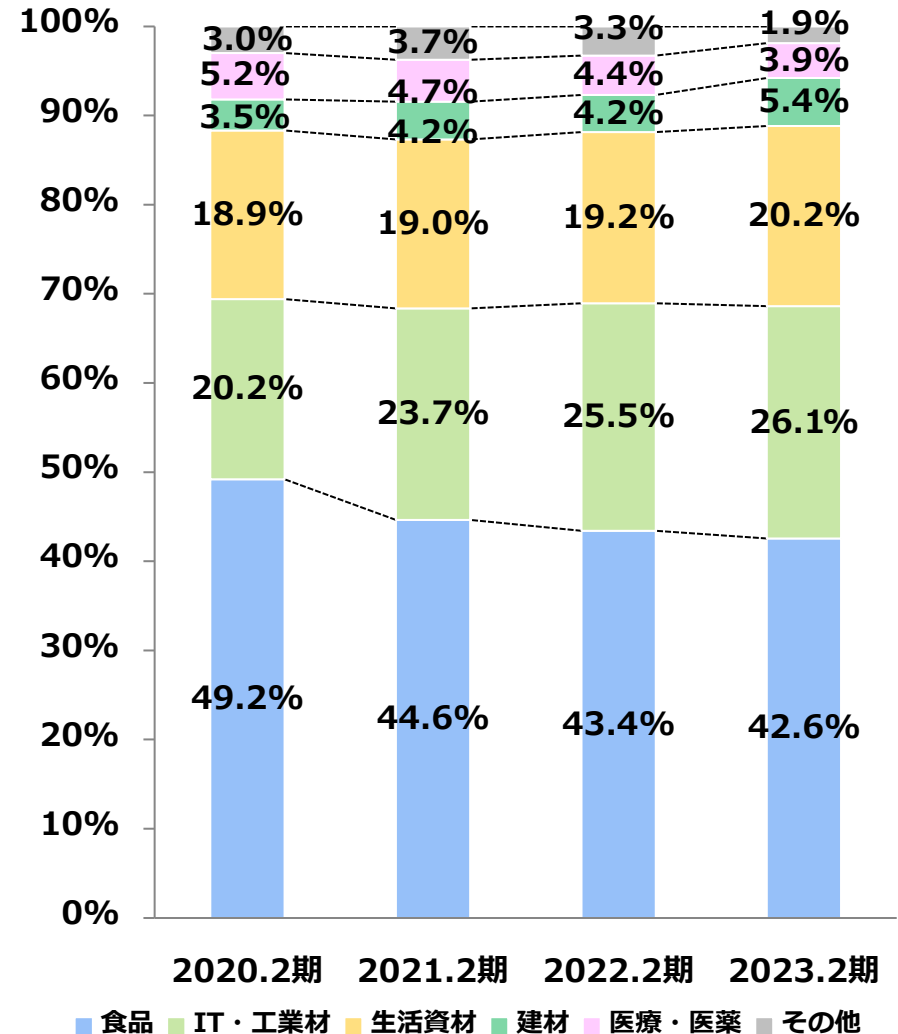


用途別売上高・売上総利益構成比の推移

連結売上高

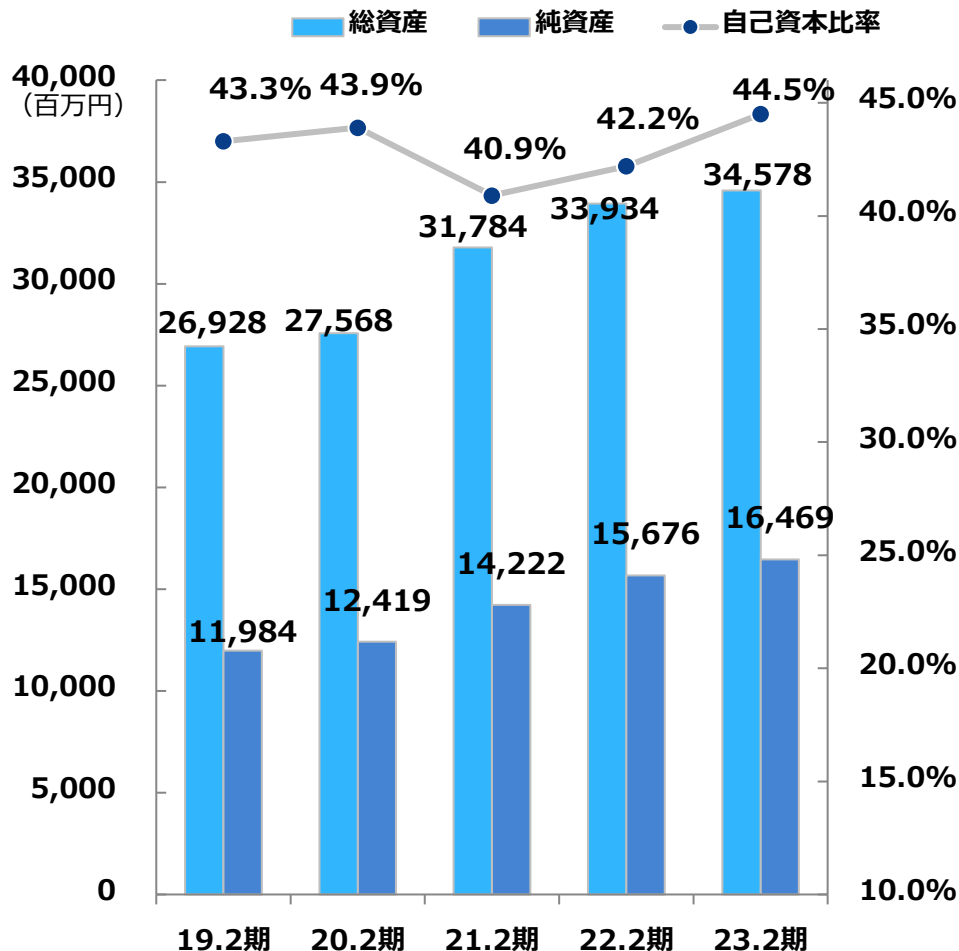


連結売上総利益

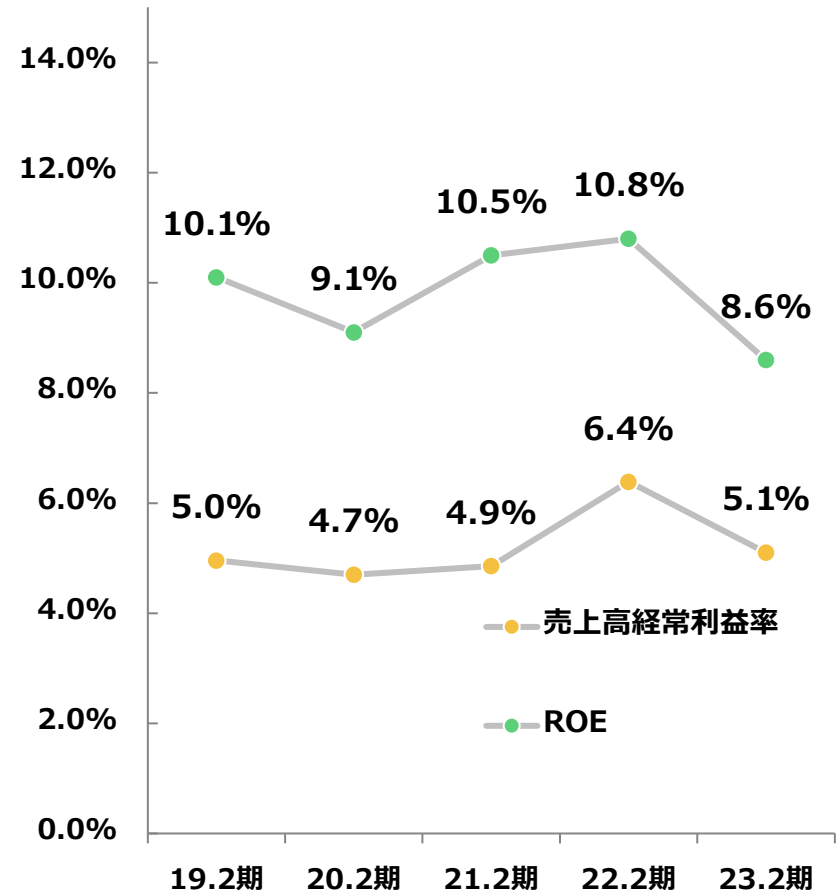


堅調な業績を背景に、財務基盤がより充実

総資産・純資産・自己資本比率



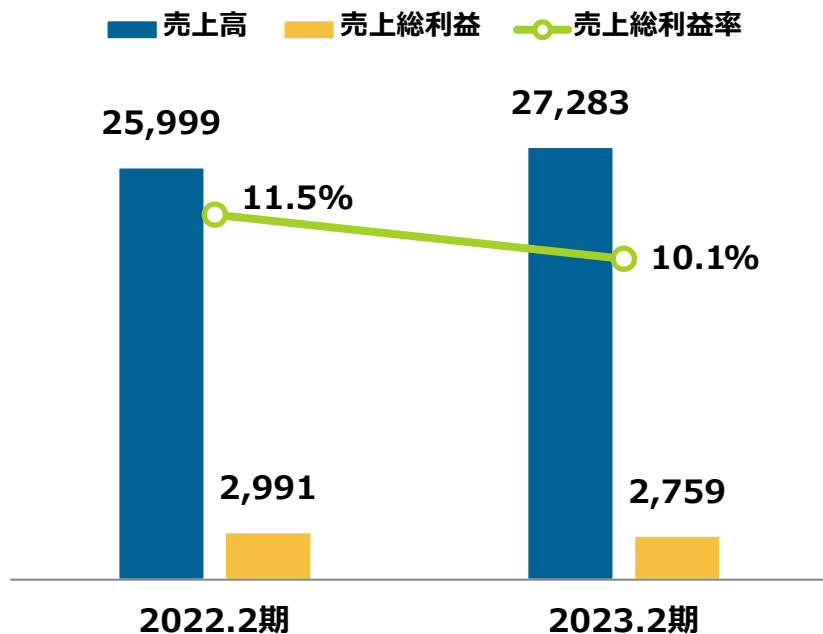
売上高経常利益率・ROE



用途別状況 食品関連

食品関連

(単位：百万円)



当社製品 採用例



パスタ容器



弁当容器 イメージ



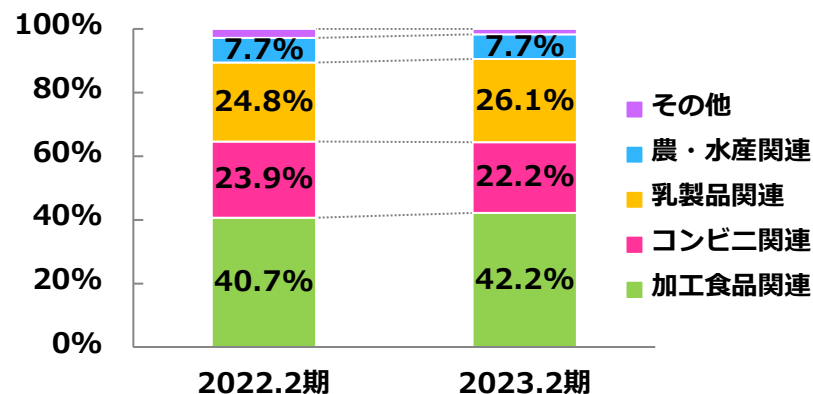
飲料蓋

■ 主要製品別販売状況

| | |
|--------|---|
| 加工食品関連 | <ul style="list-style-type: none"> ・総菜、豆腐用包材好調 ・デバ地下向け商材、菓子用包材は回復傾向 |
| 乳製品関連 | <ul style="list-style-type: none"> ・市販用ヨーグルト、チーズ包材好調 |
| コンビニ関連 | <ul style="list-style-type: none"> ・無地化の影響で減少 |
| 農・水産関連 | <ul style="list-style-type: none"> ・農産向けフードパック堅調 |

※主要製品別の括りの見直しを行いました。
2022.2期も同様の基準で遡及して修正しています。

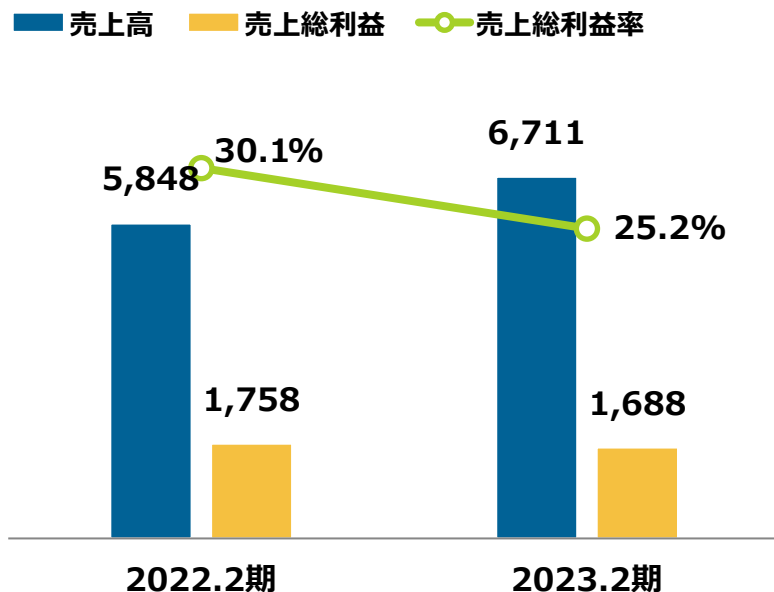
■ 主要製品別販売構成比（連結）



用途別状況 IT・工業材関連

IT・工業材関連

(単位：百万円)



当社製品 採用例



各種工程フィルム



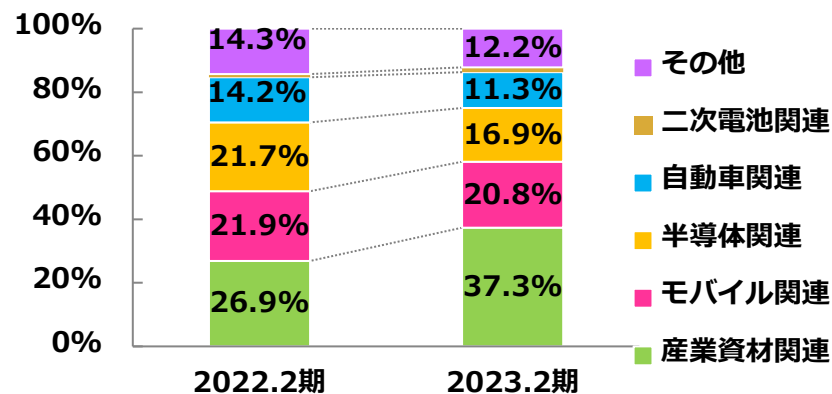
NSセパ

■ 主要製品別販売状況

| | |
|----------|--|
| 産業資材関連 | ・ EC関連資材、石化産業向け重袋等が増加 |
| モバイル機器関連 | ・一部のスマートフォン端末向け受託案件増加 |
| 半導体関連 | ・電子部品パッケージ材料向けは増加 ・IT関連部材・家電の需要縮小の影響を受け、半導体製造関連フィルム加工の仕事量減少 |
| 自動車関連 | ・自動車メーカーの減産により減少 |
| 二次電池関連 | ・現在スポット案件のみ |
| その他 | ・各種開発案件が増加 |

※主要製品別の括りの見直しを行いました。
2022.2期も同様の基準で遡及して修正しています。

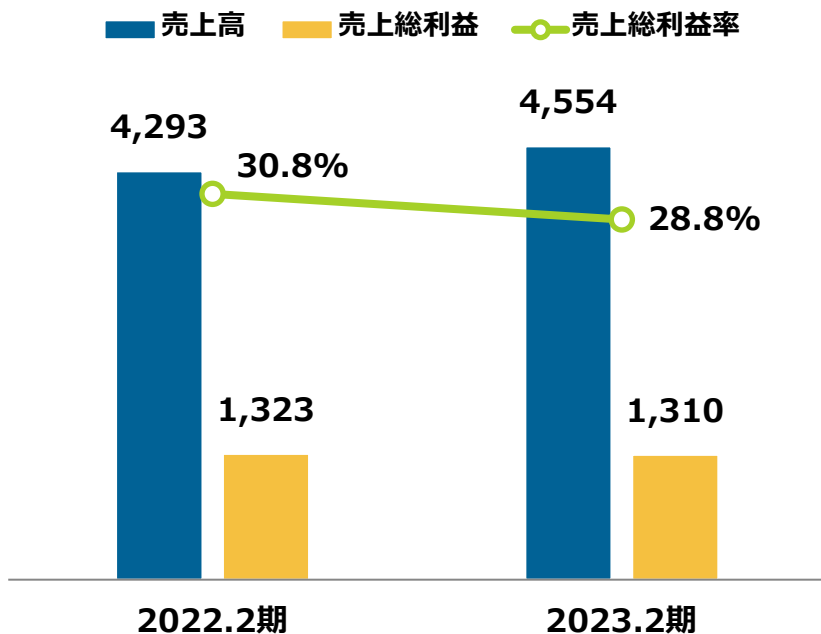
■ 主要製品別販売構成比（連結）



用途別状況 生活資材関連

生活資材関連

(単位：百万円)



当社製品 採用例



エアコン室外機
用遮熱シール

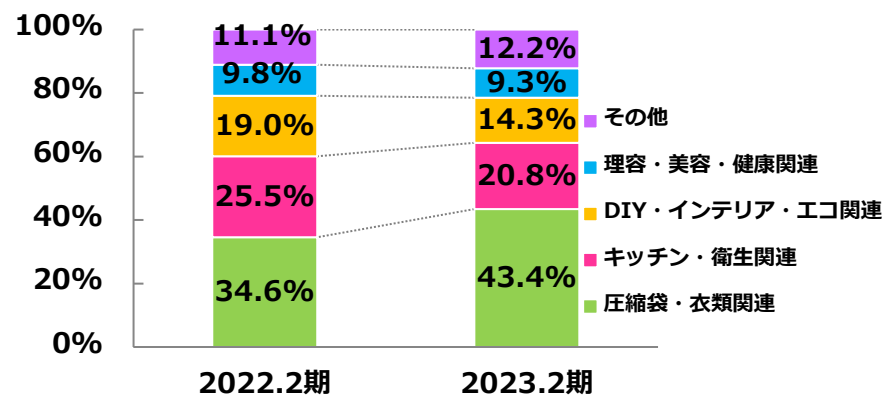


キッチンまな板
シート

■ 主要製品別販売状況

| | |
|--------------------|--------------------------|
| 圧縮袋・衣類 関連 | ・TV通販向けの商材が増加 |
| キッチン・ 衛生関連 | ・ホームセンター向け衛生関連商材が減少 |
| DIY・インテリア ・エコ関連 | ・季節ものの商材が減少 |
| 理容・美容・ 健康関連 | ・理容関連がコロナ禍で需要縮小したことにより減少 |

■ 主要製品別販売構成比 (連結)

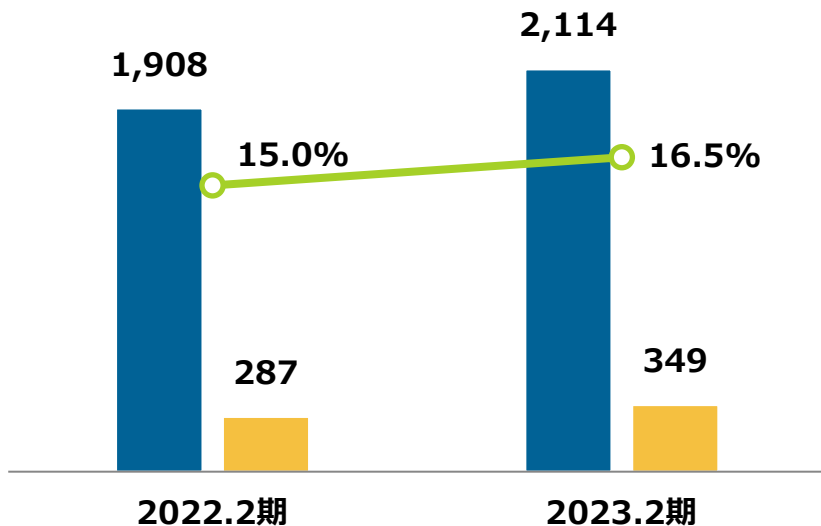


用途別状況 建材関連

建材関連

(単位：百万円)

■ 売上高 ■ 売上総利益 ○ 売上総利益率



当社製品 採用例



キッチン



クローゼット

■ 主要製品別販売状況

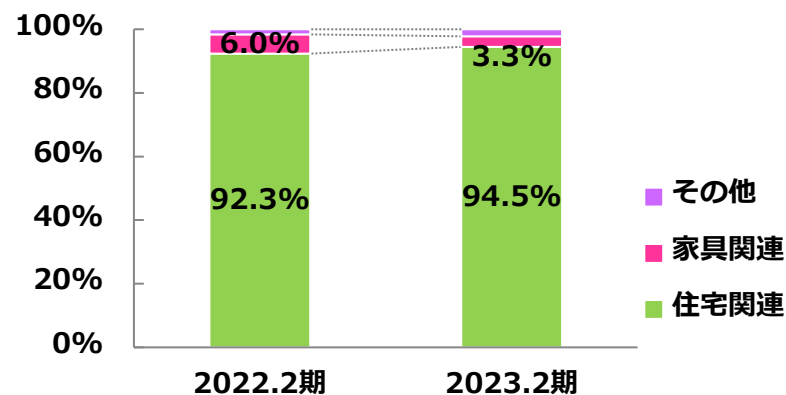
| | |
|------|--------------------------------|
| 住宅関連 | ・戸建て・集合住宅向け表面機能コーティングを施した建材が堅調 |
| 家具関連 | ・海外向け案件が減少 |

■ Nコート

Nコートはポリプロピレン系の合成紙であり、水に強い性質を活かし、主に自動販売機用のラベル、床材に使用されている。



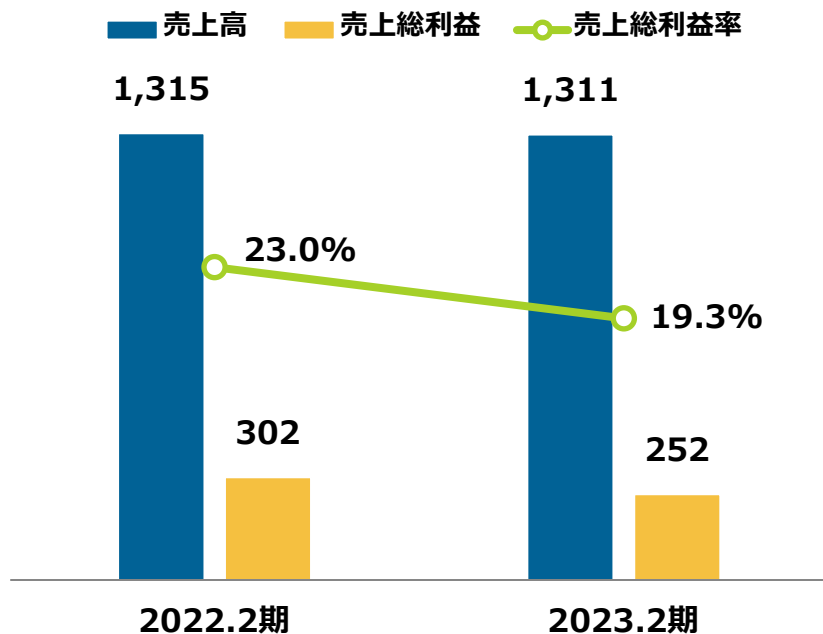
■ 主要製品別販売構成比 (連結)



用途別状況 医療・医薬関連

医療・医薬関連

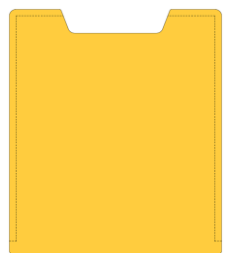
(単位：百万円)



当社製品 採用例



麻酔テープ

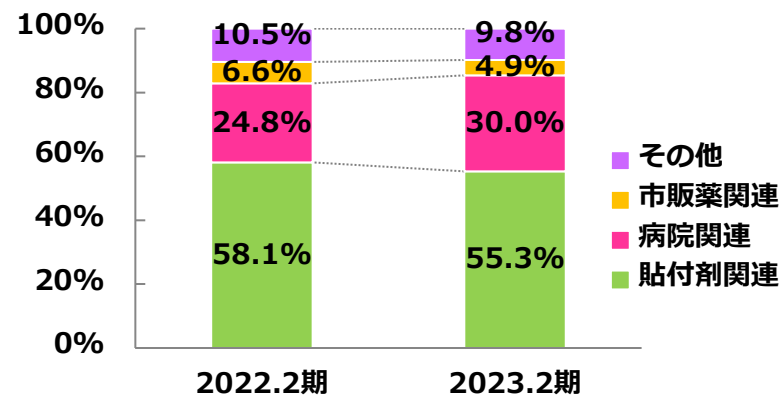


輸液用遮光カバー

■ 主要製品別販売状況

| | |
|-------|---|
| 貼付剤関連 | <ul style="list-style-type: none"> 先発医薬品が昨年より減少し、ジェネリック医薬品が中心に 薬価改定などにより販売単価が下落 一部の製品で原材料が高騰 |
| 病院関連 | <ul style="list-style-type: none"> 輸液関係包材が堅調 |
| 市販薬関連 | <ul style="list-style-type: none"> 市販薬用包材は減少 |

■ 主要製品別販売構成比（連結）



資産・負債の状況

(連結)

(単位：百万円、下段は構成比)

| | 2022.2末 | 2023.2末 | | |
|----------|--------------------|--------------------|--------|--|
| | | | 前期末比差額 | 主な増減要因 |
| 流動資産 | 18,801 (55.4%) | 19,880 (57.5%) | +1,078 | 現金及び預金+221、 受取手形、売掛金及び契約資産+322、 電子記録債権+301、棚卸資産+244 |
| 固定資産 | 15,132 (44.6%) | 14,698 (42.5%) | ▲433 | 有形固定資産▲317、投資その他の資産 ▲107 |
| 資産合計 | 33,934 (100.0%) | 34,578 (100.0%) | +644 | |
| 流動負債 | 15,674 (46.2%) | 15,616 (45.2%) | ▲58 | 電子記録債務+182、短期借入金+306、 支払手形及び買掛金▲76、 未払法人税等▲239、その他▲209 |
| 固定負債 | 2,582 (7.6%) | 2,493 (7.2%) | ▲89 | 長期借入金▲42、リース債務▲59 |
| 負債合計 | 18,257 (53.8%) | 18,109 (52.4%) | ▲147 | |
| 純資産合計 | 15,676 (46.2%) | 16,469 (47.6%) | +792 | 利益剰余金+788、資本剰余金+141、 為替換算調整勘定+200、 非支配株主持分▲277 |
| 負債・純資産合計 | 33,934 (100.0%) | 34,578 (100.0%) | +644 | |
| ネット有利子負債 | 3,107 (9.2%) | 3,087 (8.9%) | ▲20 | 現金及び預金+221、短期借入金+306、 長期借入金▲46、リース負債▲59 |

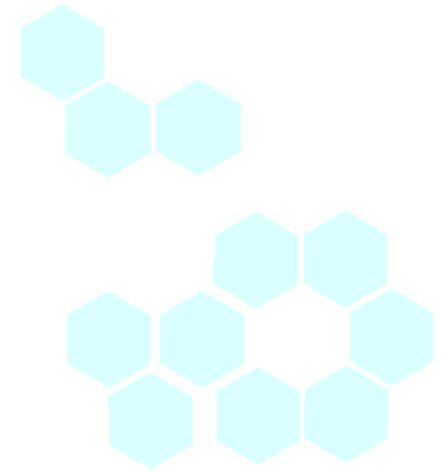
ネット有利子負債 = (有利子負債 - 現金及び預金)

キャッシュ・フローの状況

(連結)

(単位：百万円)

| | 2022.2期 実績 | 実績 | 2023.2期 |
|------------------|---------------|-------|--|
| | | | 概要 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,340 | 1,547 | 税金等調整前当期純利益 + 2,110、 減価償却費 + 1,306、 為替差益▲122、売上債権の増加額▲324、 棚卸資産の増加額▲352、 未払消費税等の減少額▲129、 法人税等の支払額▲944 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | ▲1,628 | ▲775 | 固定資産の売却による収入 + 342、 固定資産の取得による支出▲1,213 |
| フリー・キャッシュフロー | 1,711 | 772 | |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | ▲782 | ▲683 | 短期借入金の純増 + 246、 長期借入れによる収入 + 700、 長期借入金の返済による支出▲748、 配当金の支払額▲523、 子会社株式の取得による支出▲250 |
| 現金及び現金同等物の換算差額 | 156 | 139 | |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 1,084 | 227 | |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,707 | 4,792 | |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 4,792 | 5,019 | |



2024年2月期 業績見通し

当期の業績見通し（概況）

食品関連

2023.2期まで

- ・ 乳製品・総菜・豆腐用包材好調
- ・ デパ地下・菓子用包材は回復傾向
- ・ テイクアウト、デリバリー用の容器・トレー向け商材の需要は落ち着く
- ・ インキ・溶剤・電力・燃料費などの製造コスト上昇により利益率低下

IT・工業材関連

- ・ 電子部品パッケージ材料向けなどの各種加工フィルムが増加、EC関連資材は堅調
- ・ IT関連財・家電の需要縮小の影響で、半導体製造関連フィルム加工の仕事量が減少

生活資材関連

- ・ 圧縮袋などの収納商材がテレビショッピングの好調で増加

建材関連

- ・ 表面機能コーティング加工堅調
- ・ 壁紙向け印刷が好調

医療・医薬関連

- ・ 貼付剤はジェネリック医薬品中心
- ・ 薬価改定により販売単価下落

2024.2期以降

- ・ 環境対応包材、機能性包材の取組強化
- ・ 行楽、外食の需要回復に期待
- ・ ニッセーから事業譲受した食品容器成型事業が売上に寄与
- ・ 引き続き製造コストは上昇。価格転嫁と改善効果に努める

- ・ EC関連資材や製造業向け重袋などの産業用資材は堅調
- ・ 電子材料向け製品の本格回復には時間を要する
- ・ 成長分野の試作・量産化推進

- ・ 「予防掃除」をテーマにした汚れ防止や家事をラクにする消耗品の開発と拡販

- ・ 既存案件の生産効率向上
- ・ 新機能性建材への取組推進

- ・ 輸液関連の新規開発案件の拡販

当期の業績見通し

(連結)

(単位：百万円、下段は構成比)

| | 2023.2期 実績 | 計画 | 2024.2期 | |
|-----------------|------------------|------------------|---------|--------|
| | | | 前期比 | |
| | | | 差額 | 比率 |
| 売上高 | 43,128 | 44,800 | +1,671 | +3.9% |
| 売上総利益 | 6,482 (15.0%) | 6,870 (15.3%) | +387 | +6.0% |
| 販管費 | 4,590 (10.6%) | 5,065 (11.3%) | +474 | +10.3% |
| 営業利益 | 1,892 (4.4%) | 1,805 (4.0%) | ▲87 | ▲4.6% |
| 経常利益 | 2,206 (5.1%) | 1,900 (4.2%) | ▲306 | ▲13.9% |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,285 (3.0%) | 1,253 (2.8%) | ▲32 | ▲2.5% |

※2023年2月期以降の各目標数値については、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)適用後の値です

想定為替レート 20.0円/元 134.0円/ドル

設備投資・減価償却費 計画

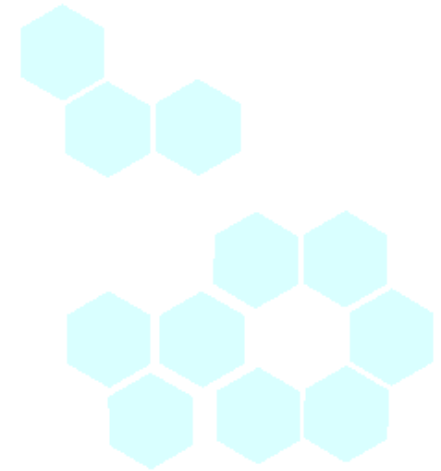
(連結)

(単位：百万円、下段は構成比)

| | 2023.2期 実績 | 2024.2期 計画 | 2024.2期 | |
|-------|-----------------|-----------------|---------|--------|
| | | | 前期比 | |
| | | | 差額 | 比率 |
| 設備投資額 | 1,067 (2.5%) | 1,415 (3.3%) | +348 | +32.6% |
| 減価償却費 | 1,306 (3.0%) | 1,468 (3.4%) | +161 | +12.4% |

【2024.2期の主な設備投資】

| 件名 | 内容 | 投資金額（億円） |
|--------------|--|----------|
| 工場・生産設備 | 工場建屋購入（中本印書館）、フィルムラミ機移設（三国紙工）、成型機（中本 Fine Pack）他 | 約8.8億円 |
| IT化・システム付帯設備 | 新基幹システム関係他 | 約0.4億円 |
| 空調関連 | 空調設備（名張・竜ヶ崎・印書館等） | 約1.1億円 |
| 検査・測定・分析機器 | 検査・測定・分析機器（埼玉・竜ヶ崎・技術開発）他 | 約1.5億円 |
| その他 | 土地購入・営業車購入他 | 約2.4億円 |



2024年2月期の重点取り組み

- 1. 環境経営の推進**
- 2. 積極的なM&Aや新会社設立**
- 3. 海外事業の収益アップ及び最適化**
- 4. IT・工業材分野の投資、開発強化**
- 5. 技術力強化による生産性・品質改善**
- 6. 基幹システム刷新による効率化推進**

中本 F i n e P a c k、ニッセーからの事業譲受

対象事業：ニッセーの事業の一部である食品容器成型事業

譲受日：2023年4月3日

食品容器成型の生産能力50%アップ

○山梨工場概要

| | | |
|------|---------------|--|
| 所在地 | 山梨県南アルプス市 | |
| 工場設備 | 成型機 4 台他 | |
| 売上高 | 約10億円の貢献（初年度） | |
| 利益 | 1 年目 | 生產品目の入替 立上時に伴う一時費用の発生 工場の増築に伴う生産調整 |
| | 2 年目以降 | 本格的な利益貢献を見込む |



※当社連結子会社であるエヌアイパックス株式会社は2023年3月1日付で「中本 F i n e P a c k 株式会社」に商号変更しております。

RNスマートパッケージング株式会社

ラベルレスサーマルなどの機能性包材の企画・開発・販売を行う

当社の強み

包材設計・機能性コーティング技術、顧客基盤



リコーの強み

サーマル印字技術

- 機能性包材市場に新しいパッケージソリューションを展開
- ファブレスによる事業を展開し、幅広いパートナーとともにパッケージ業界の変革に貢献

| | |
|---------|--------------------|
| 資本金 | : 3.1億円 |
| 出資比率 | : リコー51%、中本パックス49% |
| 設立日 | : 2023年4月3日 |
| 事業開始予定日 | : 2023年7月3日 |

可変情報の直接印字が可能

印刷・コーティング技術

感熱技術



RICOH

賞味期限 成分表示 アレルギー情報 バーコード QRコード 個別ID

嵌合タイプからトップシールにすることで
ガス置換包装・中身の食品の賞味期限延長・フードロス削減が可能



環境負荷低減

CO2削減率85.9%
(リコー調べ)

部品分包の
ラベルレス・リボンレス化

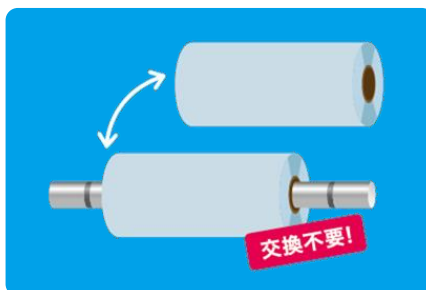


ラベルレスサーマルの場合

リボンレスで
直接印字

生産性向上

ロール交換不要



ロール交換
作業時間 + 付帯作業
(ラベルの発注・納品・
在庫・検品・廃棄)

削減可能に

SKU削減

在庫管理業務削減

1つのフィルムで複数アイテムの生産が可能

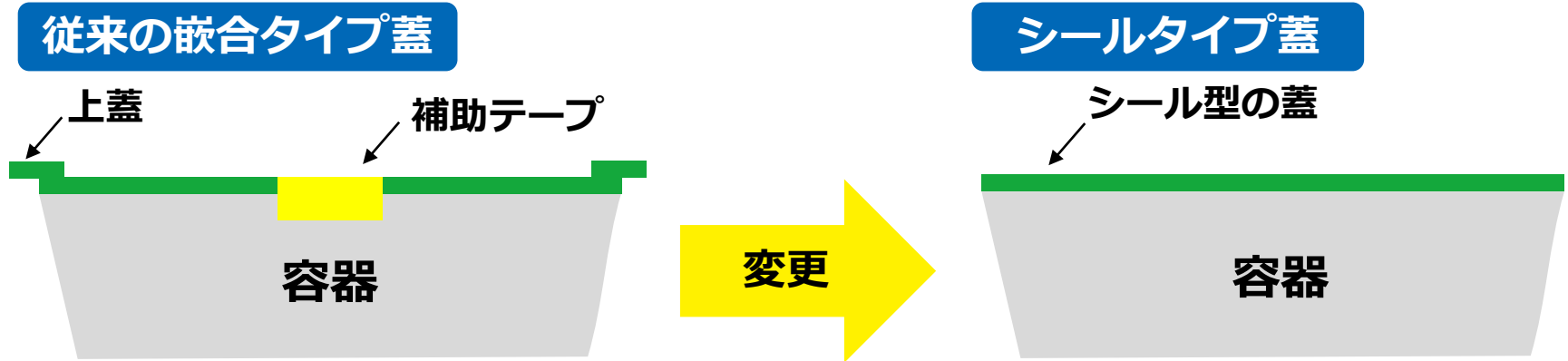




✓ トップシール
(デイリー食品、MAP包装)

✓ ピロー包装
(軟包装、メディカル
分包など)





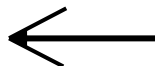
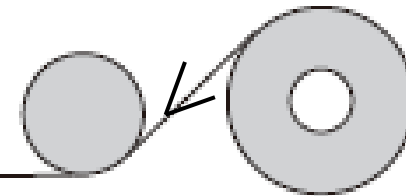
シールタイプ蓋の利点

- ・ 蓋と補助テープ部分のプラスチック使用量を抑えることが可能
→ 容器の軽量化
- ・ ガス置換包装で密閉することが可能
→ 菌の増殖や酸化を防止し、鮮度を保ったまま賞味期限を延長

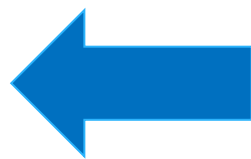
➡ 環境負荷低減やフードロス削減に繋がる



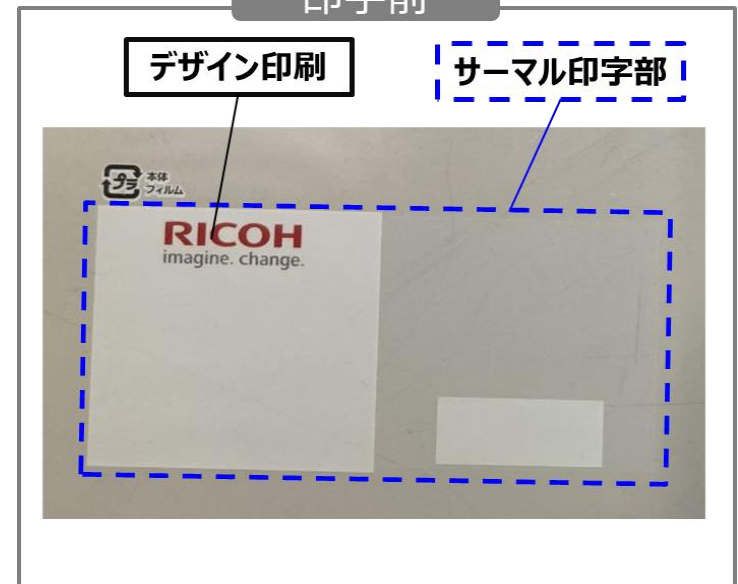
サーマル（熱）で 印字



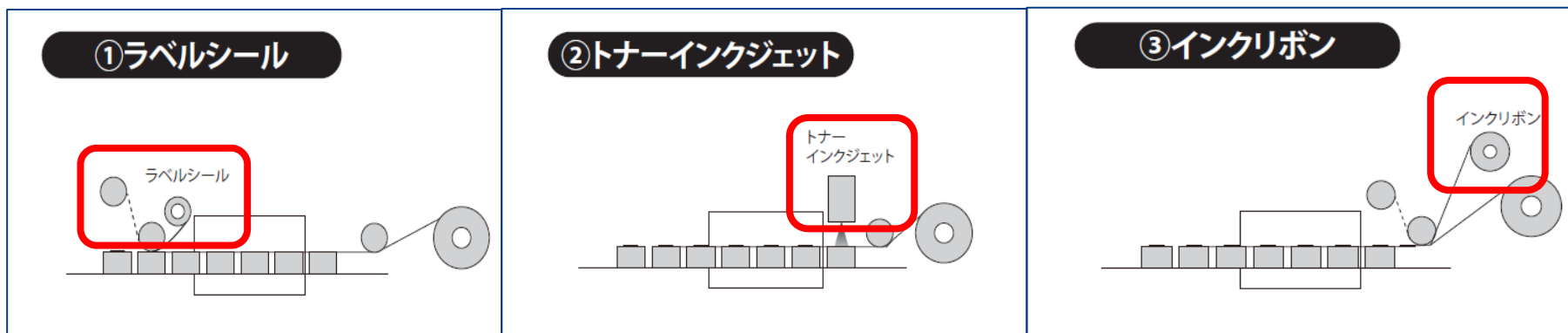
印字後



印字前



- ①ラベル、インク、リボンフィルムを使用しない
⇒環境負荷低減(CO2削減)
⇒食品・デイリーメーカー様での作業負担軽減



←底面ラベルを天面ラベルレスサーマルで代用



←ラベルを剥がす必要が無い

②食品・デリーメーカー様の作業負担軽減

例：感熱ラベルとラベルレスサーマルのプロセス比較

■SIM条件

・容器パッケージの感熱ラベル1枚（裏面）をラベルレスサーマルに置き換えた場合の生産性(ロール交換自動化による工数減)を比較

<前提条件>

- ・出荷枚数 40,000,000 枚/年
- ・運用期間 1年間

| | | |
|--------|-------------------|--------------------------|
| ラベルサイズ | 82 mm | 60 mm |
| 巻長 | 365,000 mm | |
| 巻長面積 | 23 m ² | |
| 重さ | 3,330 g | 152 g/m ² と仮定 |
| 枚数 | 4,300 枚/ロール | |
| 食数 | 40,000,000 食/年 | |
| 交換回数 | 9,302 回/年 | |



5分/回として、775時間/年

■結果

(感熱ラベル)
ロール交換回数 9,302回/年
所要工数 97人日/年*₁



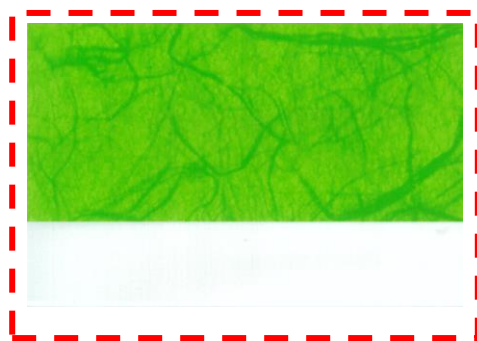
(ラベルレスサーマル)
ロール交換回数 0回/年
所要工数 0人日/年

1回あたり5分交換作業時間 + 付帯作業(ラベルの発注・納品・在庫・検品・廃棄)
→ 所要工数 97人日/年 + 付帯作業分の作業効率向上が見込まれます。

*1：1人日：8時間として算出。

③ S K U 削減

⇒商品名も可変情報とする事で在庫削減



1種のラベルレスサーマル在庫

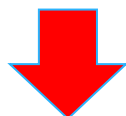


サラダチキンと野菜
名称 惣菜 原材料名: 鶏しほ、大根、王子、レタス、リーフレタス、ドレッシングタイプ調味料、和風調味料、オクラ、人参、玉葱、穀物酢、醤油、生姜、香辛調味料、食塩、増粘剤(加工澱粉、増粘多糖類) 調味料(アミノ酸等)、酸味量、pH調整剤、グリシン、酢酸Na、酸化防止剤(V.C)加工澱粉、リン酸塩(Na)、カゼインNa、酒精、香辛料、甘味料(ステビア)、乳化剤、カロチノイド色素、トレハロース(原材料の一部に小麦含む) 内容量 100g 消費期限 00.0.0 保存方法 10℃以下 製造者 中本パックス(株) 茨城県龍ヶ崎市向陽台3-5-2

栄養成分表示 1包装当り
熱量 000kcal 蛋白質 00.0g 脂質 0.0g 炭水化物 00.0g 糖質 00.0g 食物繊維 0.0g 食塩相当量 0.0g



0 000000 000000

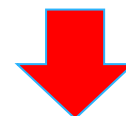


**北海道産男爵使用
ポテトサラダ**
名称 惣菜 原材料名: ジャガ芋、マヨネーズ、ボークハム、胡瓜、玉葱、人参、砂糖、醸造酢、食塩、胡椒、昆布/加工でん粉、調味料(アミノ酸等)、カゼインNa、クチナシ色素、発色剤、(亜硝酸Na)、香辛料抽出物、一部に乳成分・卵・小麦・大豆・豚肉・りんごを含む) 内容量 100g 消費期限 00.0.0 保存方法 10℃以下 製造者 中本パックス(株) 大阪府大阪市天王寺区空堀町2-8

栄養成分表示 1包装当り
熱量 000kcal 蛋白質 00.0g 脂質 0.0g 炭水化物 00.0g 糖質 00.0g 食物繊維 0.0g 食塩相当量 0.0g



0 000000 000000



10種具材のミックスサラダ
名称 惣菜 原材料名: ドレッシング(醤油加工品、玉葱、米粉、植物油、りんごソース)、サニーレタス、大根、コーン、ミニトマト、わかめ、ブロッコリー、胡瓜、玉葱、海藻ミックス(赤つのまた、青つのまた)、キャベツ、りんご酢、砂糖、食塩、増粘剤(加工澱粉、増粘多糖類)、香料、酸化防止剤(V.C) 調味料、乳化剤、(原材料の一部に小麦・鶏肉を含む) 消費期限 00.0.0 保存方法 10℃以下 製造者 中本パックス(株) 三重県名張市蔵持町原出522-100

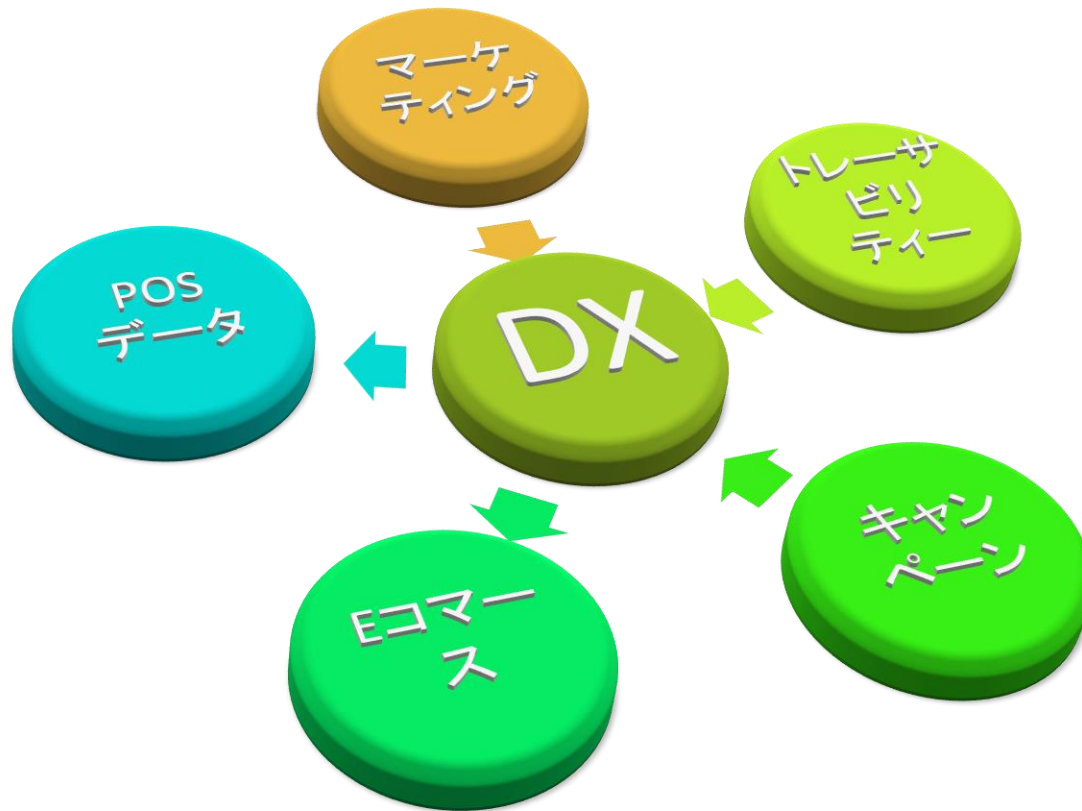
栄養成分表示 1包装当り
熱量 000kcal 蛋白質 00.0g 脂質 0.0g 炭水化物 00.0g 糖質 00.0g 食物繊維 0.0g 食塩相当量 0.0g



0 000000 000000

複数の商品へ変身！

④ パッケージングのデータビジネス展開 ⇒ 1点ごとにQRコードなど個品IDを付与



菓子・麺向けトレー



ハム向け包装



容器蓋材



化粧品用クリアケース



その他、ステーションナリー・玩具向けなどへ展開中

バイオマス25%の / 縦一軸延伸シートでCO₂とプラ削減

バイオマスマーク取得済



現行品から
最大**30%**
減容可能

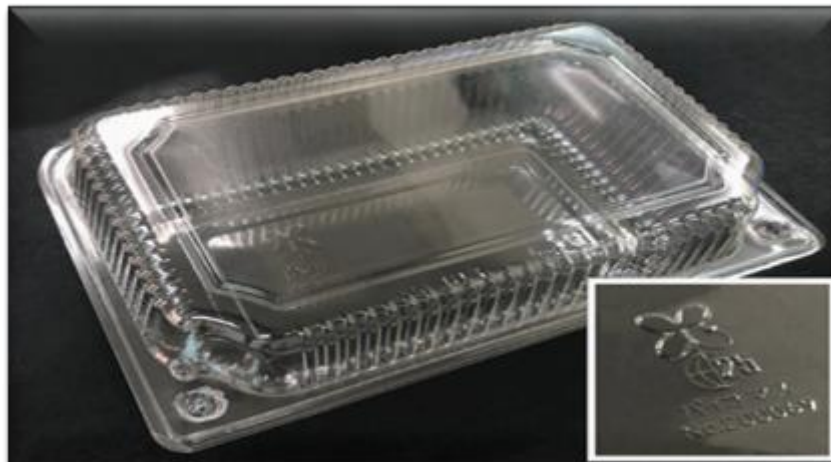
(用途に適した厚みの設計可能)

100μm以下の薄さで省資源化が実現

縦方向に一定に薄く伸ばすことで強度を強くします

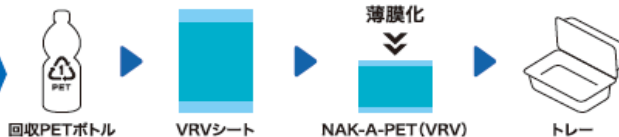


製造時に縦一軸に延伸を掛けることで分子の鎖が密に。整列することにより強度UP、薄くても強い当社独自の成型用シート。



使用原料にはリサイクル原料使用可 (A-PET同様)

石化由来
バージンプラの
使用量の
削減



リサイクル原料の使用で石化由来バージンプラの減
さらに、NAK-A-PETの薄膜化でCO₂と使用プラ減

ゴミの減容を実現

角割れ低減
絞れる
PET

ギュッと潰して
コンパクト!

角割れしにくいから
手切りも心配なし!



省スペース!
ゴミ袋のコスト減



OPSTレーと比較しトレーの角割れ低減。
輸送中の破損による誤飲防止、廃棄時の散らばり防止に。



紙製 耐熱容器

子会社化した三国紙工の
紙加工技術を活かした紙製耐熱容器



紙バリア包材加工品

PLANTIC™ コートバリア紙 (仮称)

kuraray ×  中本パックス株式会社

中本パックスのコンバーティング技術で紙へ付加価値を！
バリア紙による包材設計によりプラ包材から紙包材へ！

PLANTIC™ 製袋品

(応用例) 小売用コーヒー袋

PLANTIC™紙による保香性、酸素遮断、耐油性と紙部からの二酸化炭素排出も期待できます。



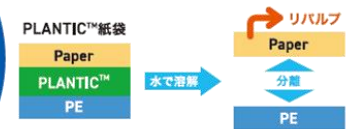
易リバルプ性

(応用例) 重量袋 (25kg等)

PLANTIC™紙の防臭、保香、ガスバリア、耐油性の付加とともに、廃棄されていたPEラミネート袋のPE分離が容易になります。



⇒リサイクル(易リバルプ)



今後の
展開例

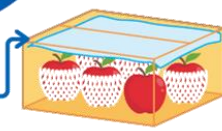
PLANTIC™ 段ボール箱

(応用例) 果物用流通・保管箱

PLANTIC™段ボールの適度な気体遮断性とエチレンガス制御剤*併用で青果物の鮮度保持が期待できます。

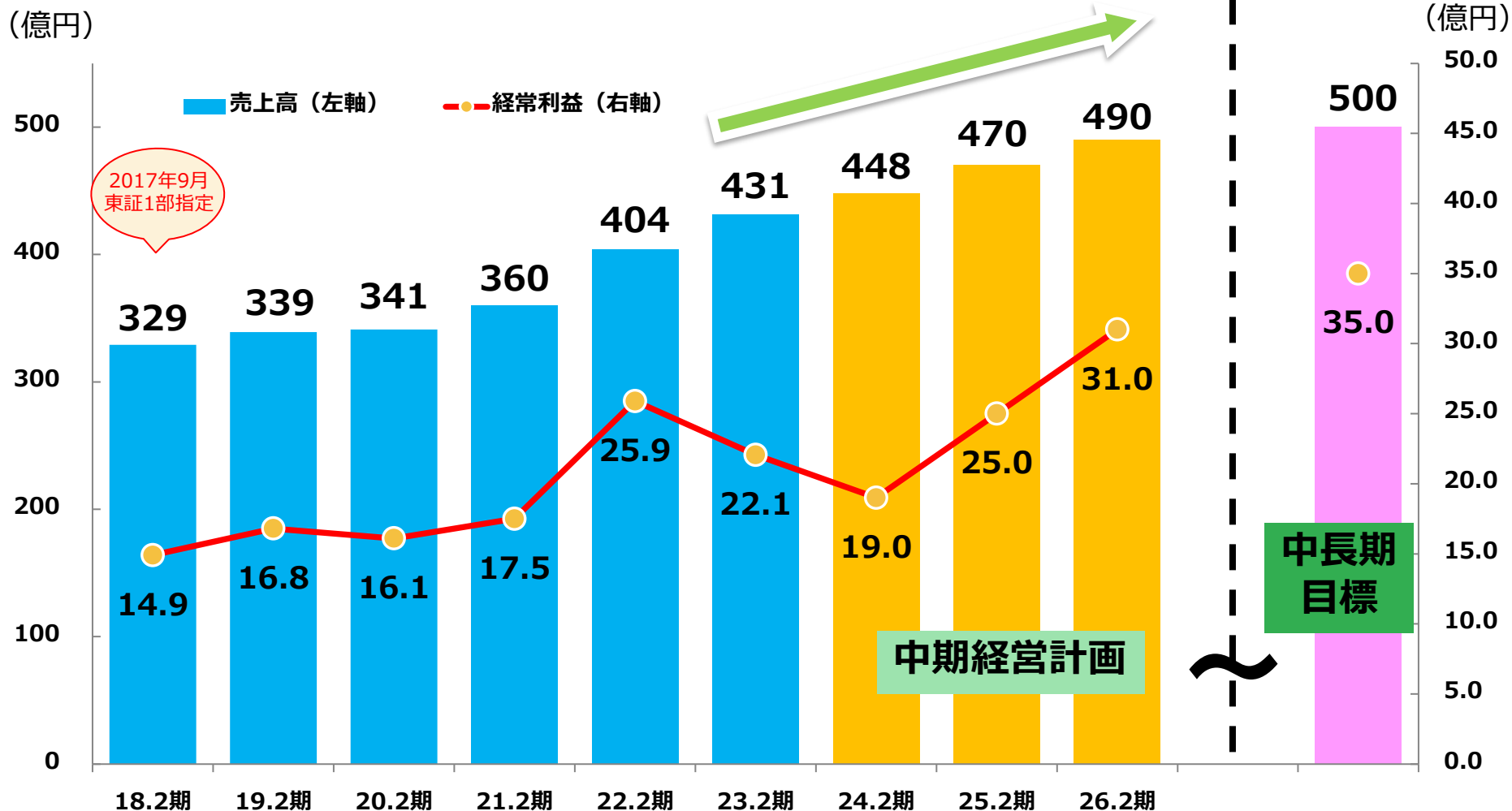
*例:フレッシュマシート

PLANTIC™コートバリア紙



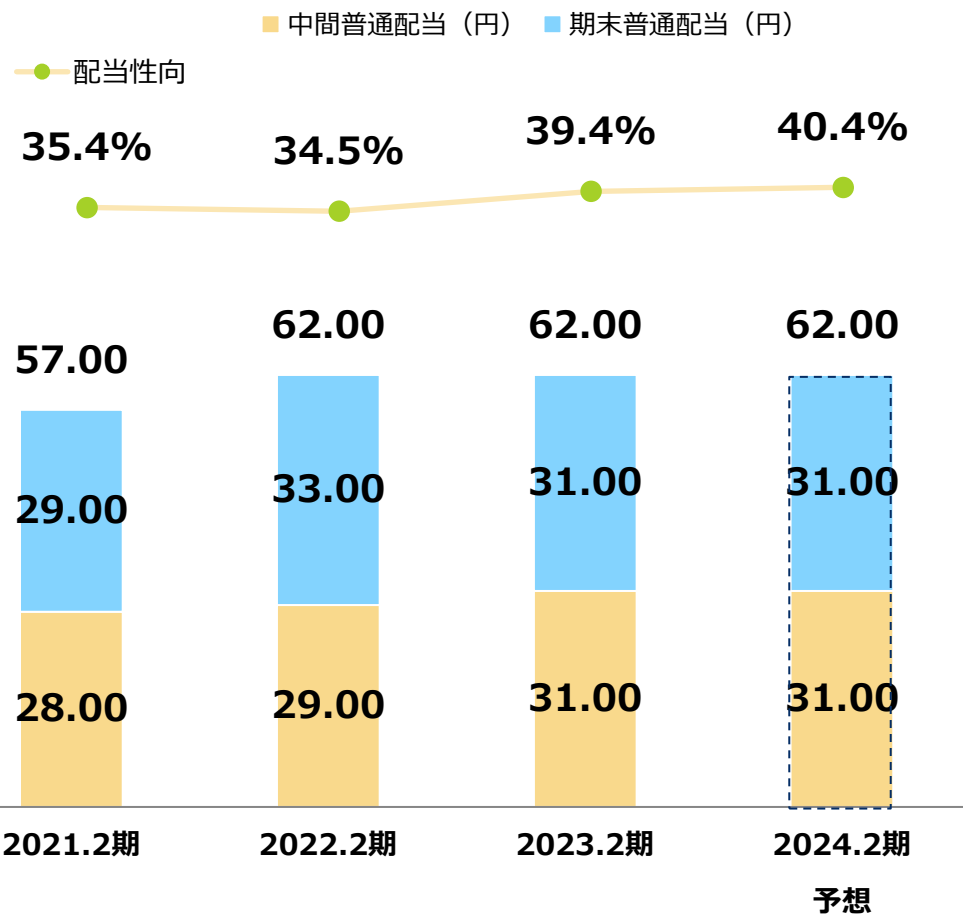
中期業績目標（連結）

中期計画を策定：売上高500億円 経常利益35億円を目指す



※2023年2月期以降の各目標数値については、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）適用後の値です

■ 必要な内部留保を確保しつつ、安定配当を実施していく



【株主優待制度】

対象となる株主様

毎年2月末現在の当社株主名簿に記載または記録された、当社株式1単元（100株）以上保有する株主様

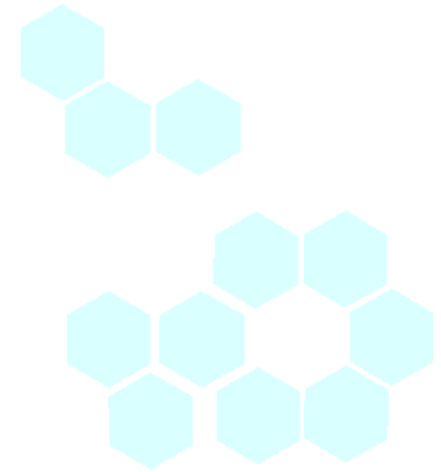
株主優待内容

| | |
|--------------|---------------|
| 100株以上200株未満 | QUOカード1,000円分 |
| 200株以上 | QUOカード2,000円分 |

贈呈時期

毎年5月末頃を予定

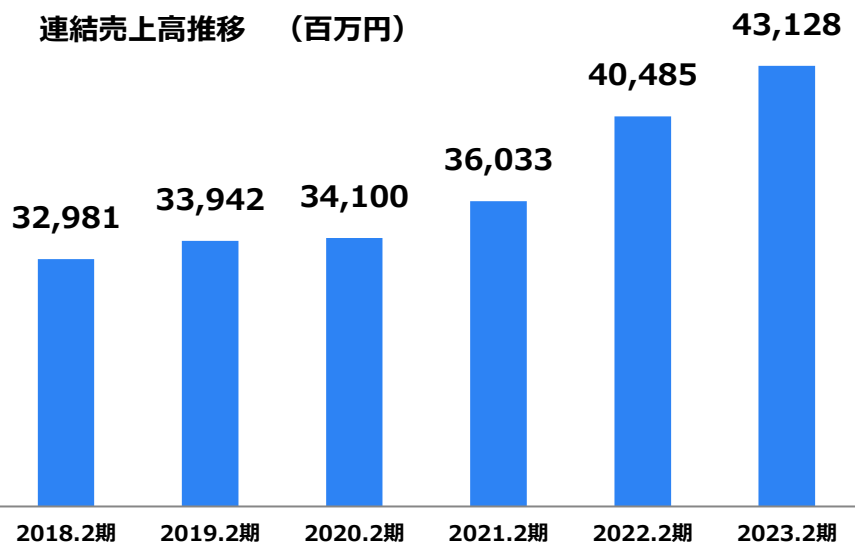




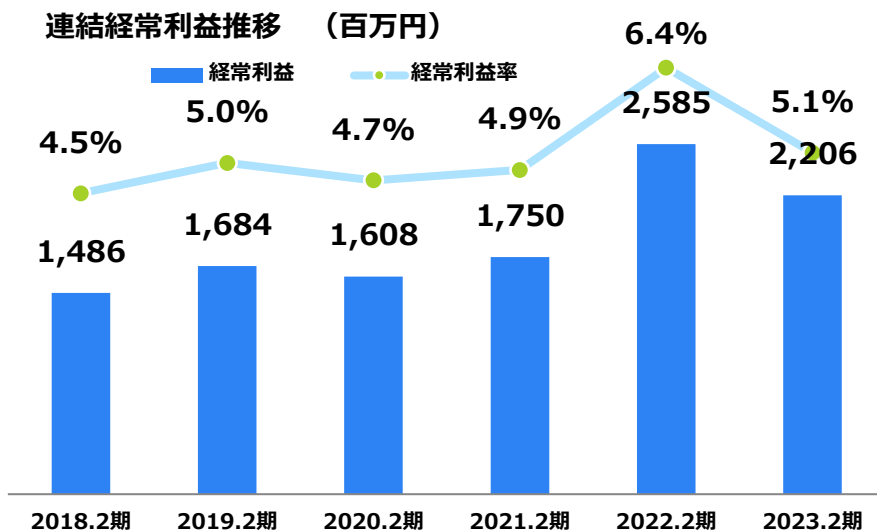
参考資料

業績推移 1/2

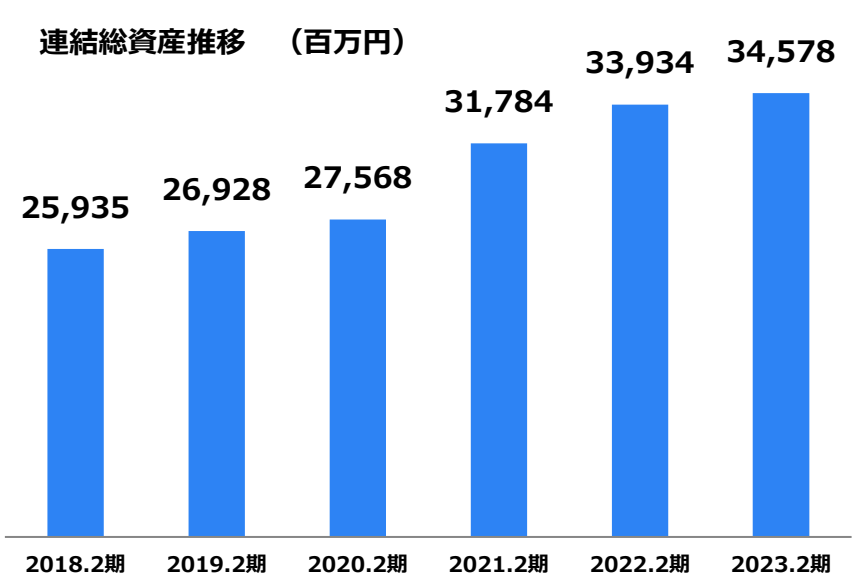
連結売上高推移 (百万円)



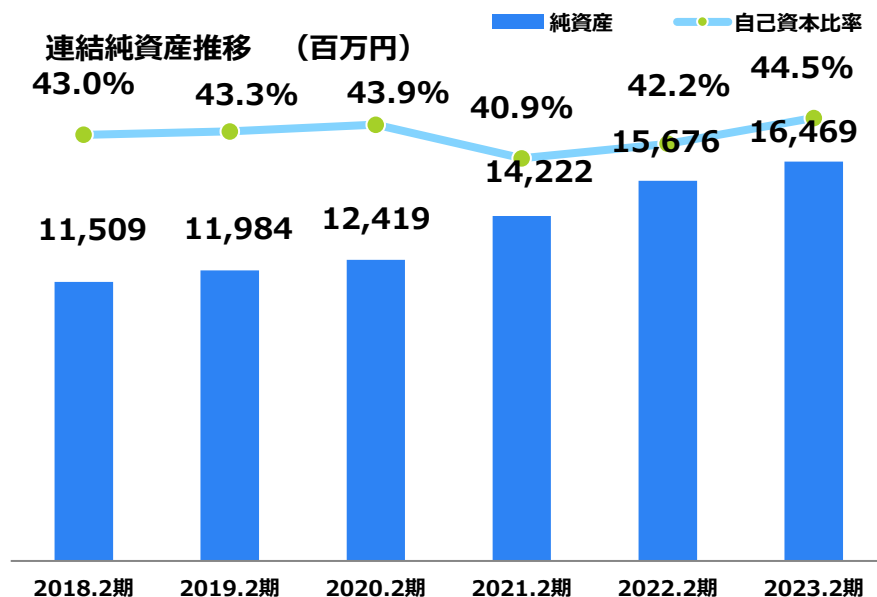
連結経常利益推移 (百万円)



連結総資産推移 (百万円)

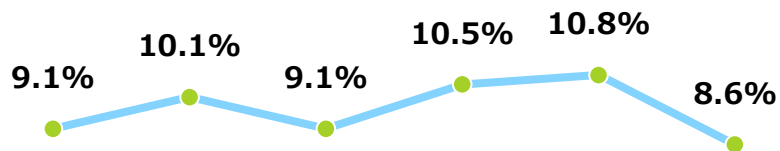


連結純資産推移 (百万円)



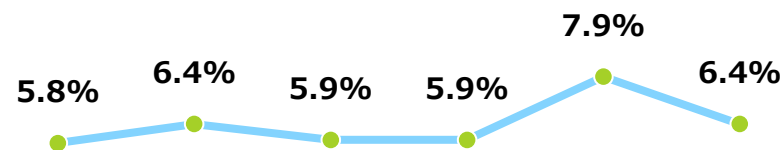
業績推移 2/2

連結ROE推移



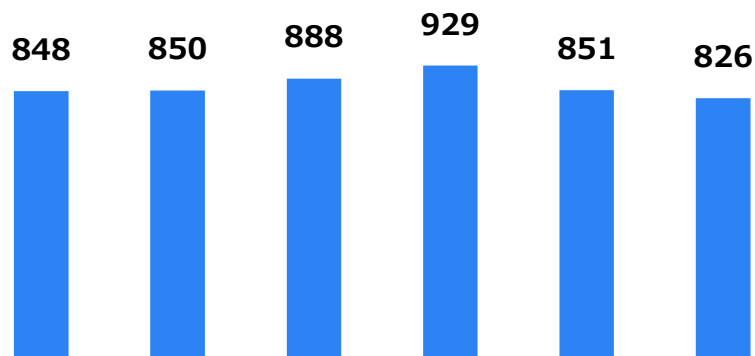
2018.2期 2019.2期 2020.2期 2021.2期 2022.2期 2023.2期

連結ROA推移



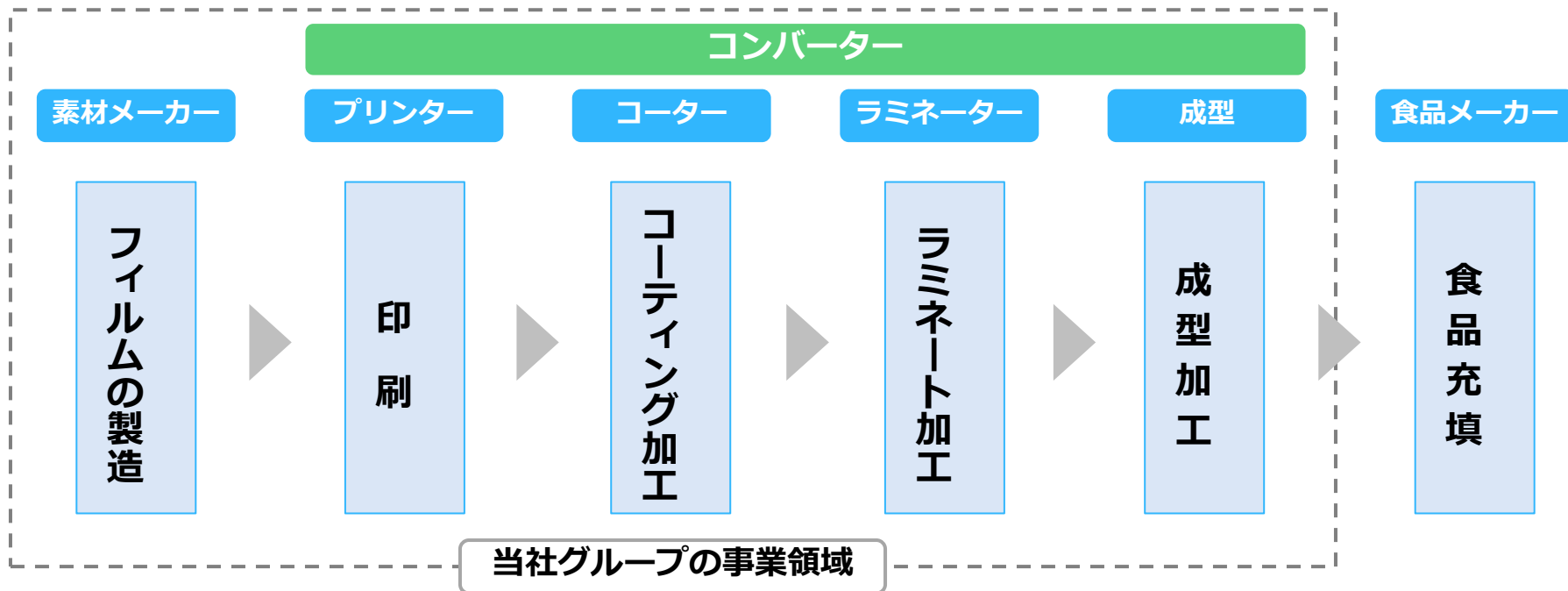
2018.2期 2019.2期 2020.2期 2021.2期 2022.2期 2023.2期

連結従業員数推移 (人)



2018.2期 2019.2期 2020.2期 2021.2期 2022.2期 2023.2期

包装材印刷加工のプロセス（例）



| 種類 | 説明 |
|----------------------------------|---|
| グラビア印刷 | 凹版印刷（印刷しようとする文字や模様などの部分が凸版印刷と反対に窪んでいる版面を使う印刷）で、微細な濃淡が表現できる |
| ラミネート加工 （ドライラミネート及びサーマルラミネート） | 包装材料の強化及び機能付加を目的として、接着剤により多層複合化すること |
| コーティング加工 | 素材表面を樹脂等の薄い皮膜で覆い、素材を保護したり、機能性を持たせること |
| 成型加工 | プラスチックシートに熱を加え、形を変えること（食品用容器、トレー、蓋等） インフレーション法により、プラスチックフィルム及びシートを製膜すること |

“人に、環境にやさしい企業をめざして～クリーン&セイフティ～”

社是

「事業は人なり人は心なり、楽しい会社を努力と奉仕と人の和で」

経営行動綱領

- 「誠実と誠意で信用を高めよう」
- 「忍耐を以って創意工夫をしよう」
- 「自己を啓発し協調精神を養おう」
- 「共存共栄を計り社会に貢献しよう」
- 「技術向上と力闘精神を発揮しよう」
- 「礼節と報恩で喜びを得よう」

使命観6ヶ条

- 「私達は顧客の声を心を開いて聞きます」
- 「私達は印刷及び包装容器に新しい技術を蓄積し提供します」
- 「私達は社内外の連絡を密にし、スピードと誠意で納期を厳守します」
- 「私達はお得意先との共存共栄を追求し繁栄に責任をもちます」
- 「私達は感動される仕事とシステムを通じ、より多くの固定ファンをつくります」
- 「私達は運命共同体中本グループのオアシス境をつくります」

【ご注意事項】

本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により実際の数値と異なる可能性があります。